

《SSWのつぎやき》

もう一度やってみる

イギリスの歴史学者トーマス・カーライフは、『フランス革命史』を数十年かけてやっと書き上げました。友人にそれを見せると、友人は「ゆっくり読みたいので一晩だけ貸してくれ」と言って膨大な原稿を持ち帰りました。そして夜明けまで読んで、原稿を机の上に置いたまま寝てしまいました。朝、使用人が掃除に来て机の上の原稿を紙くずと思ってストローブで燃やしてしまいました。

数十年かけて書き上げた原稿があつという間に灰になつてしまつたのです。

カーライフは失意のどん底に落ちました。しかしカーライフは自分に言い聞かせました。「これまで書いたものはそれほど尊いものではない、最も尊いのはこの苦難を耐えて、もう一度書き直すことである。もう一度書きなおす勇氣のある人間が書くフランス革命史こそが本当のものだ」と。

そうして書かれたのが世界の名著と言われる本なのです。カーライフの偉大さは彼の名著だけでなく、勇氣を奮い起こしてもう一度書き直したところにあると言われます。何度失敗したり不運に合つてももう一度やってみるこの大切さを教えてくれます。

【相談室】

かわうそ図書館2階

火・金曜の午前9時30分～午後4時30分
電話番号：080-8635-3372

津野町教育委員会
SSW (ソーシャル・サービス)

久寿義人



地域おこし協力隊活動報告

No.8

地域おこし協力隊 大智 豪悟

昨年の広報つのちよう10月号で自己紹介をさせていただきまして1年が経ちました。

津野町、特に天狗高原の秋↓冬↓春↓夏での時間経過を体感したことでさまざまな考えや思いが湧きあがってきております。



この1年間の津野町ライフでは様々な方と交流し、親しくさせていただきました。

天狗荘ではセラピーロードのガイドや周辺の道案内、近隣観光スポットのご紹介など、地域の魅力を自分の体験談を交えて魅力的にお伝えしております。

まだまだ津野町の魅力を把握しきれれておりません。これからもっと魅力的な情報を発信できるように勉強してまいります。

個人的な活動としましては観光業に関する資格を取得し起業するために勉強をしております。そこで津野町のみならずみなさまにお願いがございます。地域おこし協力隊に期待していることや、頼み事などどんどん言ってみてください。私ができることで津野町のためになることでしたら惜しみなく行いたいと考えております。

四万十きこり養成塾 受講生募集

チェンソーの扱い方、間伐の方法について基礎からじっくり学べる講座です。修了生にはチェンソー手帳を発行します。未経験の方、女性の方、どなたでも大歓迎です。お気軽にお申し込みください。

日時…平成28年12月2日(金)～4日(日)

場所…四万十源流センターせいらんの里、その周辺の山

内容…伐木等の業務にかかる特別教育講習

(座学及び実技)

参加費…教材費 2,571円

※オプションで、昼食(500円)、

宿泊(1泊2食付6,800円)等が

つけられます。

定員…先着5名

お申し込み…HP (<http://www.shimanto.or.jp>)

より書類をダウンロードいただき、郵送もしくは

FAXをお願いいたします。電話でのお申し込み

も可能です。ご希望の方は書類を郵送しますの

でお電話ください。

締め切り…平成28年10月31日(月)

お問い合わせ

公益財団法人 四万十川財団

〒786-0013

高岡郡四万十町琴平町474-1

TEL 0880-29-0200

FAX 0880-29-0201